



先生、

嫌いに

なれ

ません

星乃すず

*Sensei Mirai ni
daremasen*

許されない

恋を、

してしまい

ました

一つ一つ

壁を乗り越えて、

ゆっくりと

恋をしていこう。

子持ちのダメ男

×

気の優しい元教え子



先生、
嫌い
なれ
ませ
ん
星乃
すず

*Sensei Kirai ni
daremasen*





Contents

Looking For ————— 003

Kid × Kid ————— 031

Aquarium ————— 057

Marigold ————— 087

Heart's-Ease ————— 119

狐花 ————— 147

飲んで吞まれて ————— 172

あとがき ————— 177

Looking For

*Sensei Kirai ni
Owarimasen*





俺のこと
特別視していた
気がするし



ぶっちゃけ
期待してた
かー
ほー



先生が早番のときは
一緒に帰ったり
飯も一緒に食べた



手が触れれば



だから
予備校最後の
打ち上げの日

告うと
思ってた



離さない

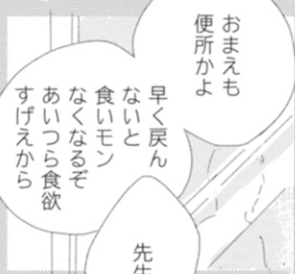


お



とんちゃん

とんちゃん



おまえも
便所かよ

早く戻ん
ないと
食いモン
なくなるぞ
あいつら食欲
すげえから

先生



打ち上げ終わったら
一緒に帰りませんか
…その
…話したいことが



♪
♪
♪
♪
♪
♪

!



あ
わるい

電話出るから
後でな



もし…
はい

…

あれ先生は？
お前より早く
トイレ
行ったよな？

電話
してる

えっ
もしや
元妻…!?

いやいや
さすがに
もうないでしょ
離婚して結構
経つんでしょ？

じゃ
新しい
彼女!?

どうせ
吉井先生でしょ
後で合流するって
言ってたし

あれ
それだわ

ずず

あっ
せんせお帰り！
電話の相手誰!?

ちよつとな

急遽帰らねえと
ならんくなつた

え

えっ
もしかして
ほんとに
彼女だった!?

お前ら
頭ん中
それしか
ねえのか

そだ

はるか
遥君さつきオレに
何か言いかけて
たけどどした？

へっ!?
あ、いや

な
んでも
ないです

そ

じゃ
皆
元気でな

先生
ごちそう
さま

お前ら
浪人卒業
おめで
とう!

馬鹿
みたいだ

一人で浮かれて
勘違いして

告白させて
もらえなくて

あれから
半年近く経った

14時：
よし

次の電車 乗れば
サークルの集まりに
間に合いそう

でも念のため
走ったほうが
いいか

ねえ

3番線って

どこに
あんの？

え

あっここを
まっすぐ行って
突き当たった
ところで左に
行くとあるよ

突き
当たったら
ひだり？

うん

さんきゅ

どういたし
まして

なんて平日の
この時間に
子供が

いるんだろう
しかも
一人で…



ぼく 一人なんですよ おじさん美味しい アイスのお店 知ってるんだ 次駅だから一緒にいこう？

あれ？ 保護者じゃない？

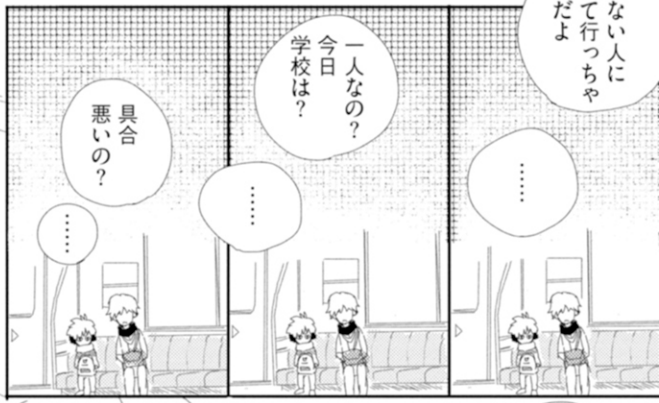






なす

……



知らない人について行っちゃダメだよ

一人なの？ 今日学校は？

具合悪いの？

……

……



…… お菓子食べる？

食べてやってもいいぜ

ほおほお

……



連れてかれそうになった手前大人に対して警戒するのは当たり前かもしれないけど

どうしたもんか

フィクション

おなかのせい

でもほおけないー

……



ザンゴトン



ねえ ママと一緒にじゃないの

もう普通に話してくれるかな

母ちゃんとは離婚していいよ

え



やっぱり子供は子供だなあ

かわいい

もぞもぞ

おほおほ

おほおほ

……
突っ込んだじゃ
まずかった
かも



ワキッ

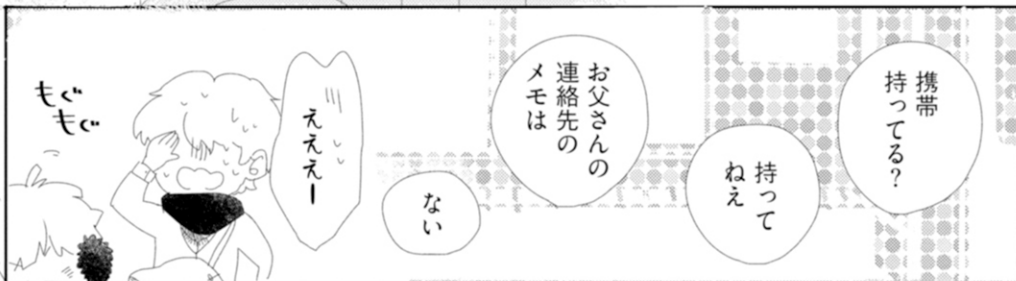
じゃあ
パパは？

もぐもぐ

父ちゃんには
秘密なんだ

えー
それは
まずいでしょ
心配するよ

大丈夫
俺もう
2年生
だぜ



携帯
持ってる？

持って
ねえ

お父さんの
連絡先の
メモは

ない

えええー

もぐもぐ

うーむ……
心配だ……

ずうん

人を
探してんだ

ガヤガヤ

人探し？

そ

この人
知ってる？

たしげと

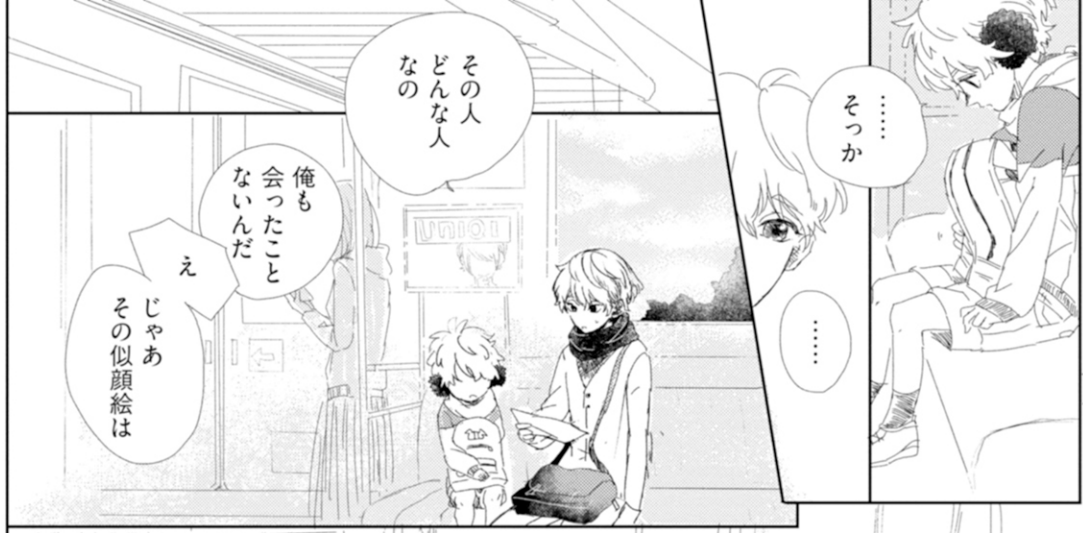


なんとも
アーティス
ティック……
全か……
お……
お……
お……

知ってる!?

その反応は
もしかして……!!

し……
知らないなあ





別にあなた
いなくても
俺平気だよ

そういう
わけにも
いかない
でしょーが

でも
どこか行く
途中だったん
じゃねーの？

サークルの
集まりしか
ないしまあ
ダイジヨブ



とはいえ
この状況
世間的には
知らない子供を
連れ回していること
なってしまふ…

捜査
開始



それにしても

様子
見るか

ま
キヤッ
キヤッ
あは
あは
あは

犬あ

警察とかに連絡
入れたほうが
いいのかわ
らん…

たこま…

まじっ

久々に来たな
この駅



……ところで
どうして
その人
探してんの？



どこに
いるん
だろ



う
ん
は
！



でも最近また
元気なくてさ
だからその人と
遊べば元気になるん
じゃないかって
思ってた

父ちゃんの
好きな人なんだ
母ちゃんと離婚して
から元気なかったん
だけだよその人と
知り合ってたんだ
楽しそうだったんだ





その人のこと
凄く大好き
だったんだって

「じゃあな」

全然



それと

……て
会ってみたいとか違うだろ
もうすぐ夕方だ
こんな小さい子供と
知らない男が歩いてみる
俺犯罪者だと思われる……!

あゝあゝ



へえ
ラブラブ
なんだね

同じじゃない
その子はちゃんと
想われてんだ
俺とは違う
会ってみたいだなんて
惨めになるだけ



どうし

わわっ

ずる、



そもそも
俺の場合は男同士
かなうわけないのに

こんな引きずってて
馬鹿みたいだ

何?





え
携帯の着信
……？

……父ちゃん
からだ

……電話
出ないの

……
父ちゃんには
秘密なんだ
ってば

はああ？

やつは携帯
持ってたんじゃん!!
も——



あーもー
俺が出る!!
電話かして!!

だやい

嫌じゃ
ない!

こっち
くんない!



もしもし
この子の
お父さんですか
あのお子さんが
怪我してしまって……

うわーん
ほかー
変質者
ストーカー!

は!?
今それ言うの?

あえっと
説明すると長く
なるのですが

え
この声

なにや
なんだ?



遙君……?

せ

…先生？

お父さん
もう
来るって

…

お父さん
来たら
ちゃんと
謝りなよ

…

返事

わかった
よ！

あとなんで
一人で
出かけたのか
とか

人探してたって
ことも
ちゃんと説明…

父ちゃんの
好きな人なんだって

…
あれ？

かなと
奏斗！

げっ
とうちゃん

すうがくが
得意で

先生と生徒の
関係で

まさか

あの先生

奏斗!!

!

家帰ったら
お前いないし
学校に連絡したら
とっくに下校した
って言われるし

どんだけ
お父さんが
心配したと
思ってるんだ

お兄さんにも
迷惑かけたんだろ
ちやんと謝れ

毛

ああいやいや
迷惑だなんて

本当に
すいません
でした

お父さん
なんだな

ほら帰るぞ
奏斗歩けるだろ

え

遙君も
気を付けて
帰ってな

一度も
目を合わせてくれない

また
勝手に期待して
舞い上がって
馬鹿だ

はるか?

あんた

はるかかって
いうの？

え

うん
そうだけど

おまめ

みつけた
——!!

あ？
なんだお前
こいつ探しに
ほつつき歩いて
たんか
なんで？

父ちゃんを
先生って
呼んでて

はるかかって
名前の人！

父ちゃんの
好きな人!!

は？

いやいや
遙って名前
女の子にも
よくいるし！

まじかよ
あんただったの
かよ！

聞いて

期待はしない

そもそも
俺男だし

あのときだって
俺の思い込みで

…奏斗から
いろいろ聞いち
まった？

え

可愛いって
話はしたぜ



奏斗
ためえ

ちょっとお前
フランクにでも
乗ってろ

はー!?

いいから！
行け！
おらっ



すんごい
見てるわ

むすっ
むすっ
むすっ

きーん

むすっ



本当は
あのとき

お前が予備校を
卒業するとき



打ち上げの
帰りに
好きだって
伝えようと
思ってた

奏斗のことも
話そうと
思ってた



でも
あのとき

学校の先生

「奏斗君が風邪を」
「お迎えに」

奏斗の
学校の先生から
電話があつて



そしたら
冷静に
なつて



辛い浪人を
乗り越えて
沢山の可能性に
満ち溢れた
お前に

子供がいて
9歳年が離れてて
ましてや同性なんて



先生として
俺はお前を
見守るべき
なんじゃないか
つて



そう思った

あゝ……
あのときは悪かった
期待させちまつた
自覚はあるし


お前は振り回されて
腹が立つてるだろ
俺はそれだけのことを
しちまつてたんだ
許さなくていい

今はもう
そういう気持ちは
ないから
安心してくれ


日も暮れてきたし
そろそろ帰……

なんなんですか






そんなの
先生勝手
すぎます




俺の気持ちは
どうなるん
ですか




確かに
今日一緒にいた子が
先生の子供
だったなんて
正直驚いています




でも




奏斗君と出会って
先生のお子さんだと
知って



一瞬でも
気持ちが変わる
なんてこと



なかった



むしろ
嬉しいんです


先生の秘密を
知れたような

先生の特別に
なれたような

そんなこと
思ってしまうくらい
俺は先生のこと




好きです



今もう先生に
その気持ち
がないとしても
嬉しいです

あのとき
俺の一方通行
じゃなかった
って



そのことが
わかっただけで



せっ

先生…？

好きだよ

はっ？！

はっ？！

？？

！？

奏斗にも
心配される
ほどに



引きずって
しまうくらい
お前の目を
見るのが怖く
なってしまう
くらい

好きだ





う…わ



ゆめ

みたい…




せつ
先生ちよつと
すとつと…!!!

ちよつと…!!!
ちよつと…!!!
ちよつと…!!!

すばーん

ちよつと



まさか男の人
だったなんて
俺思わなかったよ
良かったね
父ちゃん

…ま:
まだ勝手に
出かけたこと
怒ってるん
だからな…

わはは
父ちゃん
顔真っ赤!

調子に乗るな
くそがき

痛ったー!
俺のおかけなんだから
褒められるべきでしょー!





俺の好きな人は、 数学講師のシングルファザー。

大学生の遙は、高校時代の先生に忘れられない

恋心を抱いていた。

塾の講師と生徒という関係から

一旦はこの気持ちを諦めようとしたのだが、

運命的な再会を機に想いが溢れ出してしまう。

先生と生徒という関係は終わっても彼に息子がいるこま

年が離れていること、

そばに居たいからこそ悩みは尽きない…。

悩み悩み歩み始めた2人の恋を応援したくなる一冊。



男である俺が

何かになって
いいんでしょうか



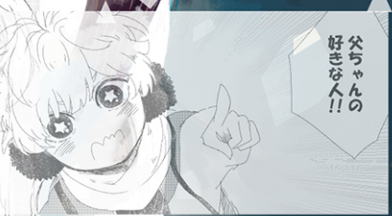
恋人だから
心配してるんだ

子供扱い
してたら
こんなこと
しねえよ



遙君…？

せ



父ちゃんの
好きな人!!